

本のひろば 4月



ご進級・ご入学おめでとうございます！

中庭にある桜の木は、いつも始業式・入学式前に満開となり散っていましたが、今年みなさんの登校を待っていたかのように先週まで美しく咲いていました。今年も図書の授業を担当することになった司書の田中久代です。長岡第三小学校で司書をするようになって10回目の春です。今年も、みなさんと本の世界と一緒に楽しむことがとても嬉しいです。一年間どうぞよろしくお祈りします。

図書室のつかいかた！

《図書室の開室時間》

	月	火	水	木	金
中間休み	○	○	○	○	○
昼休み	○	○	○	○	○



図書室からのおねがい

- ★一人3冊を一週間借りることができます。ただし、一年生は慣れるまでは一冊です。
- ★借りた時は、借りた日、返す日、本の名前、色または分類番号を必ず書いてください。
- ★図書室の本は、長岡第三小学校みんなの本です。大切に扱い、また期限内に返却してください。
- ★もし、破れているページなどを見つけた時はそのままの状態図書室のカウンターに持ってきてください。こちらで修理します。



こどもの読書週間



2025年の標語は、「あいことばは、ヒ・ラ・ケ・ホ・ン！」です。4月23日から5月12日までは「こどもの読書週間」となっています。

「こどもの読書週間」にちなんで、長岡第三小学校では毎年担任外の先生が各クラスに行き、絵本を読んでもくれます。今年は、どの先生がどんな本を読んでもくれるのかを楽しみにしていただきたいと思います。

今月の本しょうかい



新学期が始まって一週間がたちました。新しい学年、クラスには慣れましたか？はじめてのことやはじめての場所はドキドキしたりワクワクしたり、そしてちょっと不安になったりと人によって感じ方はいろいろだと思います。そこで、今月は「はじめて」をテーマに書かれた本を紹介いたします。



『がっこうだってときどきしている』文/アダム・レックス WAVE出版
 新しく建った建物は小学校でした。その建物は、どんな子ども達も来るのかドキドキ。子ども達と一緒に初めての体験をした学校の気持ちは…。不安なのは自分だけじゃないんだって思える絵本。



『せかいいちのいちご』作/林 木林 小さい書房
 ある日、「いちごおとどけいたします。」と書いた手紙が届いた。はじめてもらういちご。シロクマは嬉しくて楽しみで、いちごをどこに飾ろうか、いちごで何をしようかといろいろ考えます。「はじめて」の時に感じる気持ちは、その時だけの特別な気持ちだと気付かされる本。とってもチャームなシロクマの表情に注目して欲しいです。

